



宮本 理一郎 議員

# 九州一輝く町を創り出すためには

## 坪根町長 人・物・金・時の使い方次第

**問** 公務員の不祥事が多発しているが、職員の基本的な考え方はどうあるべきか。

**答** 川口総務課長 全体の奉仕者として、公共の利益のために職務遂行に当たることである。

**問** 公務員になったことで最終目標が達せられたという安心感の中で仕事をしている空気はないか。

**答** 川口総務課長 最後まで住民に奉仕する精神で勤めていると思う。

**問** 年功序列、終身雇用、学歴を重視しすぎて、若くて能力ある人材が登用されていないのではないか。

**答** 川口総務課長 成果主義、能力主義を導入しており、人材育成を図り、職員の能力・成果を公平に評価し適正な人事を行っている。

**問** 縦割り行政の非効率を是正するため、既存の部署の再編成や新設、プロジェクトを組む考えはないか。

**答** 川口総務課長 『子どもを見守る課』（仮称）の新設を検討中である。

る。また各種事業を成功に導くためのプロジェクトチームが必要と認識している。

**問** 人・物・金はすべて有限で、これを使って事業を推進するには、『選択と集中』の考え方で効率的に運営をする必要があると思うが、川口総務課長 その通りであり、予算編成には節減に務め、効率性を重視している。

## インター周辺整備計画は

**問** 本町の活性化、人口増という最終目標をクリアするには、インター周辺の開発整備計画は必要不可欠と考えているか。

**答** 坪根町長 この事業を推進するには人・物・金・時が重要であり、人材発掘・育成から住民との絆、理解を深めることで活性化へとつなげたい。

**問** 具体的にはどのような施設を考えているか。

**答** 坪根町長 仮に整備することになれば、他に負けない魅力ある施設にすべきと考えるが、具体的には今後の課題である。

**問** このような事業の推進自体が、町長の云う『九州一輝く町上毛』を創り出す大きな要素と思うが、

ており、今後も内容を注視し、教育委員会と十分協議したい。

**問** いじめ・自殺問題をめぐり、教育委員会の不手際をきっかけに機動力や責任の所在の曖昧さを指摘されている。どう受け止めるか。

**答** 百留教育長 これからの推移を見守り、迅速に結論を出し、行動に移すことが何より大切と考えている。

**問** 日本に対する健全な愛国心、郷土愛を築くには、異文化に実際にふれ体験することが大事である。中学校の修学旅行をアジア圏などの海外修学旅行はどうか。

**答** 岡崎教務課長 友好の翼や修学旅行の目的を精査する必要がある。海外修学旅行の実態は中学生0・2%、高校生8%強で、今後の検討課題であり、町長の指示を受け検討していきたい。

**問** 中津への県立高校進学や中津からの青豊高校の受入の状況は。

**答** 百留教育長 毎年、町長を団長として、大分県教委に拡大を申し入れているが厳しい。青豊高校への受入は条件付きで可能になったが、大分県からは来ていない。



坪根町長 できるかどうかは、これからの検討課題、人材発掘、住民との絆、信頼関係ができ、良い計画立案があつて、これをクリアしないと事業は成功しないと考える。

## 小学校英語教育は

**問** 小学校の『英語に親しむ活動』の実態は。

**答** 百留教育長 本町の英語活動は、い分前から実施している。国際社会に生きる子どもたちとして早く学ぶべきで、文科省も平成23年度より授業として取り上げ実施している。

**問** スマートICにおいて、こうげ武楽里を含めた周辺開発をすべきと思うが。

**答** 坪根町長 下り線のことと思うが、利活用検討委員会を立ち上げ、その中で十分に精査したい。

**問** コモンパーク上毛彩葉の分譲状況は。

**答** 尾崎企画情報課長 39区画中16件の申し込みがあり、内9件が3月完成予定である。3月21日より3日間、まち開きという形で見学会を予定している。

**問** さわか市前のプレハブ撤去の進捗は。

**答** 尾崎企画情報課長 現在、撤去中で18日終了する予定である。

**問** 残された課題は。

**答** 坪根町長 プレハブ撤去までが町の支援であると考えている。

## し尿汲み取り 価格の統一は

**問** 業者が1社では競争原理が働かないのでは。

**答** 中住民課長 し尿汲み取り料は条例で定めている。浄化槽の清掃は現在1社で業者と個人が契約している。

**問** 二村合併以降、大平地区と新

吉富地区で差のあった汲み取り料は。

**答** 中住民課長 価格を統一すべきとのご指摘を受け、三市町（上毛・吉富・豊前）と業者で協議した。改定案として、26年4月より新吉富地区420円、大平地区430円であったものを税法改正を機に町内で統一し、432円としたい。（議会最終日に可決）



コモンパーク上毛彩葉(いろは)



上毛PA(仮称):上毛スマートIC 予定地

**問** 英語特別授業はどのように実施しているのか。

**答** 百留教育長 1、2年生は年間15時間、3、4年生は年間20時間、5、6年生は必須で年間35時間実施している。中学校では英検を受け、卒業するまでに3級をとれるように本年度から英検塾を開講している。

**問** 課題は、指導法と指導者の質的確保と思うがどうか。

**答** 百留教育長 ALT（外国語指導助手）を招いて、先生と一緒に授業しているが、先生方の指導力向上が急務である。



三田 敏和 議員

# 九州一輝く町とは

## 坪根町長 町が一つの絆で繋がること

**問** 九州一輝く町とは何をもってするのか。

**答** 坪根町長 なんとといっても、町民の心を一つにしたい。職員が情熱をもって職務遂行すれば、町全体に波及し、町が一つの絆でつながると確信している。

**問** 町民満足度向上の方法は。

**答** 坪根町長 教育・農業・住環境・健康福祉分野などの総合的な事業バランスに配慮し、小さな町だからこそできる、きめ細かな対応で、豊かさを実感できる環境づくりに努めたい。縦割り行政弊害の排除とスピード感を持って対応したい。

**問** 総合計画との関連は。

**答** 尾崎企画情報課長 総合計画の後期基本計画に沿って、事業を進めているが、現在新年度予算を策定中である。新たな施策は、町長と協議しながら見直しなど考えたい。

**問** 未就学児から高校生まで一貫して見守れる部署の新設の狙いは。

**答** 坪根町長 内容ごとに違う窓口対応に戸惑いを感じている町民がいることから、世代を大きく分けて対応できればと考えている。

**問** 教育行政を首長の執行機関に組み込むとの国の意向があるが感想は。

**答** 坪根町長 いじめ問題に端を発し